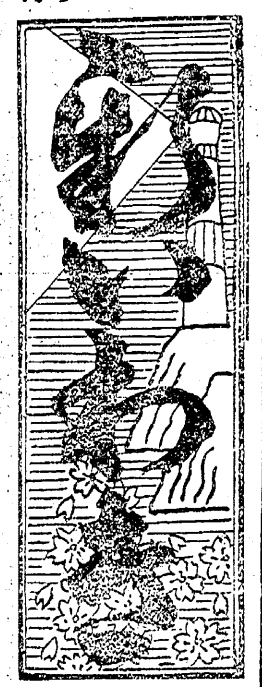
日一廿月三年五和昭
可認物便郵種三第
六月三日夕刊
新いわき（日刊）昭和七年六月四日（土曜日）第六百五十二號（一）
一休日 日曜祭日
郵ケ月 廿五錢
稅十五錢一部二錢
廣告料 一行四〇錢
場所指定廿錢增
發行兼編輯印刷人 平谷政彦
發行所 福島縣平町大町五 新いわき新聞社



平電氣の橫暴に憤慨する赤井村

百六町歩の水田に水を絶ち一氣に流して又邪魔をする

石城郡赤井村の平電氣小玉川發電所に於て日頃の渴水時に豫定の電力を出だす爲め上流永戸村下永井通稱中根地内に設置する堰堤高三十餘尺に毎日午後四時頃から翌朝六時頃まで水をたゝへて一時に放流するので下流大字塩田、高萩、三島、西小川の水田百六町歩の灌漑關係に大障害を與へ田植期を控ふる部落民が同電氣社長栗原欣次郎氏に屢々その不都合を訴へたが發電側に於て更に誠意ある處置をとらない爲め同村吉田助役外七名は此程縣廳に出頭右を陳願するところあつたが次第によつては一と騒動を惹起しそうな形勢にあり成ゆきを注目されてゐる。

無理を押す發電機能

貯水池は最初からの用意

同社の湛水發電は起工當時から初め之れに備したもので小玉川前幅を横斷する堰堤コンクリート高廿尺へ更に鐵堤十餘尺を築く上流溜水面積は赤井村分三反歩永戸分三反歩之れに川流を加ふるもので豫定の電力千八百十一キロワットは現今のやうに於ける比較的電力を要さぬ折に川流を止めて晝間に其の目的の機能を發揮し日立鑛山と契約する送電を續けてゐるが水を絶たれる下流の迷惑は田植關係のみでなく一氣に堰を解かれる爲め不意を食ふ流域の農家は川端に於ける洗ひ物を流失し最近は渴水の河中に遊ぶ幼兒が溺死せんとする大騒ぎをも起してゐるが發電所では會社の負擔とすることは會社の負擔とすることになつてゐるので會社側に飽くまで誠意なきときは部民と云はれてゐる。

平商校長榮轉と後任

今明日中發令の模樣

後任は福商の矢野教諭

一ッ橋出のスポーツマン

既報平商業學校吉田利吉氏出身で同校卒業直ちに三井の北海道廳立小樽商業學校物産に入り印度ボンベイ支長榮轉とその後任は愈々今店に永く勤めたスポーツマ明日中發令の模樣であるが異數の拔擢である吉田氏の小樽商校長は道廳に於て一日も早く待つところで平商業學校長の後任は福島商業教諭矢野泰次郎氏の筈である矢野氏は伊豫宇和島の人校の輝きを見せるであらう明治四十五年一ッ橋高商のと。

日用品物價

平町役場一日調査

平町役場調査一日現在の日用品物價は左の如くで調査十八種のうち平麥、白麥は五厘乃至一錢、豚肉が上十錢、並五錢下落したのみで他は前月とほぼ同樣である白米一等一キロ十六錢五厘、二等十六錢、三等十五錢一九（八割六分）第二校一、五、白麥七錢五、平麥十五六九人の中一、一錢、味噌一貫目五十錢（八割四分）第三校八八一人醬油 升卅五錢、清酒一圓、木炭樽丸一貫目十七三、九八三人の中三、三五錢、樽割十四錢、雜木十六錢、砂糖白百目十三錢れてゐた。

平上水道擴張工事竣工式は七月中旬

金がないのでまた延期

平町上水道擴張工事は慶報の如く九分通りまで完成し今月中旬頃には一切の工事を終るので直ちに縣及び本省の竣功檢査を請ひ檢査終了後、盛大な竣功式を擧行する豫定で町當局では大體下旬頃擧行を見込んでゐるが財政が極度に逼迫し前月末日の六年度決算期に於て町稅滯納から一萬三千圓の赤字を出して了つたので出發容易でなく結局竣功式は七月中旬頃になるのではないかと見られてゐる。

傳染病は減少

現在迄の所では

昨年より廿名減

そろ〳〵傳染病期節に入つたので平町役場では警察署と協力して街頭のインチキ飲食業者や腐敗し易い果物店に警戒の眼を光らせてゐるが平町昨年五月迄と本年五月迄の傳染病統計を比較すると左の如くで現在までの所では今年は概して成績は良い（カッコ内は昨年）

腸チブス八名内死亡一（七）デフテリア二三名内死亡四（三四内死一）赤痢二名（一〇内死一）猩紅熱邊齋氏は二日着任した。

計三五（五六）

新綠日記（3）

庭野草之助

既報平商業學校吉田利吉氏出身で同校卒業直ちに三井の北海道廳立小樽商業學校物産に入り印度ボンベイ支長榮轉とその後任は愈々今店に永く勤めたスポーツマ明日中發令の模樣であるが異數の拔擢である吉田氏の小樽商校長は道廳に於て一日も早く待つところで平商業學校長の後任は福島商業教諭矢野泰次郎氏の筈である矢野氏は伊豫宇和島の人校の輝きを見せるであらう明治四十五年一ッ橋高商のと。

十七日午前五時、娘の命日を一日繰り上げて墓參した歸路公園に立寄つた。瓢箪池の面には良善寺の石段が絵に書いた山寺の様に美しく倒に寫つてる、極樂の入口もこんな處かなどゝ考へてる心地がする。大氣には何と云ふ處だらう。其處は極樂の奥の院で極樂淨土と云ふ處だらう。已れも過去の所では、平署へ轉任の巡査部長渡

患者八割四分

町内小學校生徒口腔檢査成績

町内各小學校で最近生徒の口腔檢査を行つた所、第一校一、五三三人の中一、三二一で郡内十數ヶ所の小學校で口腔衛生普及の講演をなす外の中七一〇（八割一分）合計の中央市場にも當分上向きの見込なく何れかと云へば下落でなからうかと見られてゐる。

農試分場田植

縣農試石城分場では十八、十九の兩日田植を行ふ。

ムシ歯豫防デー

郡歯科醫師會員が郡内小學校で講演

四日の虫歯豫防デーに縣醫師會石城支部では會員總動員して數班の講演隊を作り郡内十數ヶ所の小學校で口腔衛生普及の講演をなす外の「歯を磨きませう」の趣旨を記した印刷物を撒付し虫歯退治の徹底に努めることゝなつた。町内各小學校でもそれぞれ講話ある筈だが第三では昨年同樣四日から一週間歯みがき練習を行ふ。

湯屋業者總會

平湯屋組合では三日午後一時から仲町錦湯で臨時總會を開催、今回縣令によつて制定された組合强制加入問題につき協議した。

石城地方米價漸落歩調

在米豐富から

石城郡四倉驛前大浦農業倉庫に於ける去る一日の俵米共同販賣は出荷三百俵で競争入札の結果四等建値八圓

に腰を下した、四方の遠山は五色の雲で模様づけられた霞の寢床に眠つてる。朝霧と竈の煙に包まれた平町は雨に霞んだ大海の様に見える、東屋の四圍は見渡す限り滿開の躑躅の花で幾百十の種類の色合美しく、絵葉書に入つた茶屋の中に入つてる心地がする。大氣には化の香と新綠の香が漂ふて公園を忘れ給ふな。

旋軍人にタンス一棹（ガイ）

平町の南町一組に於て

平町南町の第一組では組内の小泉弘君が滿州事變に從軍し今回凱旋したるに對し地方部民の多くは出征の門出に熱誠そのものを以て之れを送るが歸還に當つて其の勞でないのは道でないとの考料から此の程同組内一同の出費により近く弘君が世帶をもつ喜びに添えて箪笥一棹を贈つたと。

簡易水道竣功

五日竣工式擧行

内鄕村綴では磐城炭礦から引水し工費二千圓で簡易水道を敷設すべく去月十三日から工事中であつたが三十日竣功したので五日正午から綴劇場で竣功式を擧行すると。

渡邊部長着任

持舘義世帶をもつ喜びに添えて篤

石城郡四倉驛前大浦農業倉庫に於ける去る一日の俵米共同販賣は出荷三百俵で競争入札の結果四等建値八圓雄氏の後任として桑折署から轉任の渡邊部長着任した。

漸落歩調

在米豐富から

石城郡四倉驛前大浦農業倉庫に於ける去る一日の俵米共同販賣は出荷三百俵で競争入札の結果四等建値八圓雄氏の後任として桑折署から轉任の渡邊部長着任した。

甘藷栽培に就て（八）

——本橋——

踏込法は材料により多少異なるから前記例に從ひ各別に踏込みを實行して見やう但し何れの場合を問はず苗床は定められたる位置を約一尺掘り下げ且つ底は一般苗床の際の樣に中央を稍高く周圍を深くして熱の平均を圖る事である

例の一、床の底に落葉を五寸厚さに踏込みよく踏壓し殊に周圍に注意し充分水を注ぎ（約二斗）更に半熟廐肥七、八寸の厚さに三回に分ちて踏込む、かくて米糠二升（米糠の代りに魚粕を用ふることがある）を撒布し更に五升の人糞尿を厚薄なく撒布する。

例の二、踏込み前日豫め注水濕氣を與へしめた發熱材料（落葉七、稻藁三の割合）を三回に分ちて平に踏込み坪當り下肥二斗、米糠三升を撒布する

例の三、床の底に籾殼を撒布する之れは床の熱を奪はれない爲めで或は稻藁を敷くこともある。前例などにも用ひてよい。

次に新鮮廐肥を三回乃至四回に一尺乃至一尺二、三寸に踏み込み坪當り人糞尿一斗を撒布す材料により厚さを加減し又發熱低き豫想の場合は二升內外の米糠を併用する。

かくして踏込みたるものは三寸內外の床土を平に均し置き更に稻藁を一列若くは二重に被ひ、尙ほ床には莚蓋をして保溫に努め發熱を待つのである。

入院需應
藤沼醫院
電話五〇七番
平町　紺屋町

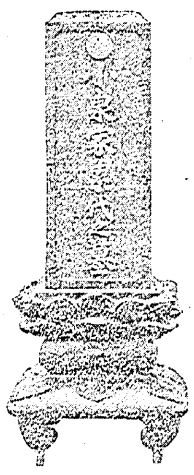
内外科・小兒科・梅毒・淋病
市原醫院
（電話一一四番）
平町　田町

代理店新設
當地方に古き關係の深い而も業績のよい安心の出來る健實なる有鄰生命保險株式會社の代理店を引受けましたる何卒御利用の程を御願致します
有鄰生命保險株式會社
平城北代理店　主幹　佐々木龍若
附屬社員　志賀寬

模範裁縫
高島屋洋服店
平町驛前　電話三八六番
夏服の御用命は高島屋へ
新柄着荷

洋酒鑵詰
食料品類
卸小賣
上總屋商店
大沼忠衛
平町新川町二九

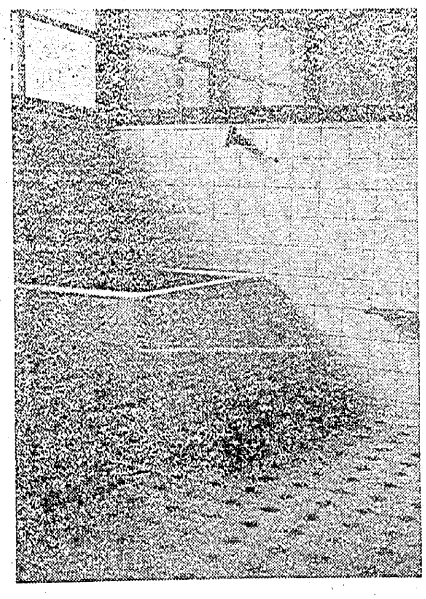
私事
平町字研町白萩酒店に在店中は皆樣に特別の御引立を蒙り深く御禮申上げます御陰樣により今回同店の御厚志を以て右の通り獨立開店する事になりました就て白萩商店在店中と同じく御引立下さる樣御願申上げます

納骨堂式銅碑（碑銅）
高さ二尺以上　代價七拾圓以上

一、納骨堂式銅碑は前面の定紋を左右に廻轉せば扉が開閉式になつてゐて中に戒名か又は道骨過去帳等を安置し得る樣になつて居ります
一、當工場製作の納骨堂式銅碑は多年苦心研究の結果考案したもので旦美術的鑄造品であります
一、靑銅の効果は申す迄もなく古來よりの鑄造物を見ても明らかで何千年の昔鑄造した奈良の大佛の如き細字の彫刻も決して腐蝕損の憂なく永久保存に堪へるのであります
當工場は是れを博く皆樣に御奬め致し價格は奉仕的實費で多量製作致します
一、型は如何なる設計にても御注文に應じますから御遠慮なく御照會を願ます
福島縣平町七丁目
墓地用
鐵柵製作
工藤鑄造所
平驛前
（電話六二〇番）

藤の園に遊ぶ樣な
食堂の裝飾を
ご覽下さいませ
菜房ゆたかな微笑みと
美しい女給のサービス
カフエータヒラ

ヘヂアア
幾多の治療劑中超然として偉効靈能を有するものは獨本藥のみ
肺、肋膜、肺炎カタル等
定價（二圓、四圓、六圓）
特約店　山野邊藥局
平町五丁目角

內科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科
平町田町、電話五一三番
高久病院
院長　醫學士　高久忠


◇—化粧タイル販賣並に設計請負
◇—タイルの御相談は當店へ
◇—親切第一をモットーとします
平町　紺屋町
大谷建材商店
電話三六六番

內科、小兒科
大森醫院
入院應需
醫學士　大森勇
平町南町
電話二五八番